

保育園関係者評価委員会 会議録

日 時 令和元年 6 月 21 日（金）午後 2 時から

評価委員と園との意見交換

- ① 公表をどのように考えていますか。
評価項目等、どのように公表していくか今後、検討します。

- ② 定員 170 人に対して回答数が 47 人では回答率が低いように思いますがどのように考えていますか
アンケート期間が年度末で提出期間も 4 日だったためこのような結果になっているのではないかと
今年度は反省を踏まえ、期間等改善します。

- ③ アンケートでは「あいさつ」のところに課題があるように思います。
家庭ですべきこと、保育園ですることがあると思う。近年、地域でもあいさつが出来ていない
ところもあるように思います。親の姿を子どもは見て育つため、親からあいさつをすることが
大切ではないか。保育園がどこまで家庭の役割を果たすか考えると難しい問題だと思う。
今後、保育の中で何が出来るか考えていきます。

- ④ 第三者評価の虐待について、どのようになっていますか。
マニュアルを保護者関係、職員関係合わせて再整備しました。
保育園の中で、子どもが最近おどおどしているなど、「アレッ」と気づくことが大切であるため、
職員間の連携が大切になるのではないかと。また、一時保育では気になる子がいた場合、ネウボラ課
と連携しています。

- ⑤ 近年、保育士不足が言われていますが、保育園では何か取り組みをされていますか
岡山の中国学園と保大連携協定を結んでいます。連携内容は、実習生受入、職員研修の講師、
大学の講義への職員派遣です。その他は、駅家中学保育体験受入、駅家・駅家南中チャレンジ
ウィーク受入、高校生インターシップ受入、大学生ボランティア受入です。

- ⑥ 定着率を上げるために 10 年以上勤務職員への研修、他園との交流等の取り組みを通して、資質を
上げることが大切で保育園の取り組みを考えてみてはどうですか。

- ⑦ 小学校 1 年生が入学して、数か月経ちますが何か保育園でしてほしいと思うことがありますか
特にありませんが 1 年生は教育の考え方が変わってます。型にはめる教育ではなく、自らやりたい
思いを持つことが大切であると考えています。
保育園でも、遊びや体験からの学びを大切にしています。今後も自ら考え、自分の言葉で表現でき
る子どもになるように取り組んでいきます。

次回 令和 2 年 2 月頃予定